News Release

2026 年 11 月 16 日

株式会社ＡＤＥＫＡ

ＡＤＥＫＡ、米・インテグリス、3D 半導体デバイス向け材料で協業

～AI インフラ・データセンターを支える先端半導体材料のサプライチェーンを強靭化～

株式会社ＡＤＥＫＡ（代表取締役社長兼社長執行役員：城詰秀尊、本社：東京都荒川区、以降ＡＤＥＫＡ）と半導体材料大手企業である Entegris, Inc（社長兼 CEO：David Reeder、本社：米国マサチューセッツ州、日本法人：東京都港区、以降 インテグリス）は、日本における半導体エコシステムの発展に貢献するため、先端半導体材料および関連製品の国内生産において協業することに合意しましたのでお知らせいたします。現在、ＡＤＥＫＡ 鹿島化学品工場（茨城県神栖市）内に製造設備を建設中であり、2027 年 10 月に営業運転を開始する予定です。

AI 需要の急速な拡大を背景に、AI インフラやデータセンターなどのデジタル用途において、半導体にはこれまで以上に高い性能が求められています。半導体技術の進展に伴い、半導体デバイスの三次元化が進み、その製造に用いられる先端材料の重要性も一層高まっています。

インテグリスは、先端半導体材料の量産に関して、米国で豊富な実績を有しています。本協業では、当社とインテグリスの強みを生かし、日本における安定的で強靭なサプライチェーンの構築を目指します。この取り組みの一環として、当社は鹿島化学品工場の製造設備に投資し、3D 半導体デバイス向けをはじめとする先端半導体材料を生産します。

ＡＤＥＫＡとインテグリスは、ともに先端半導体の製造に欠かせないキーマテリアルを長年にわたり供給し、材料技術やプロセスに関する知見、製造・品質管理に強みを有しています。今後も、先端半導体材料分野での両社の連携をさらに深め、お客様への価値提供に取り組んでまいります。

■ 概　要

協業内容	先端半導体材料の国内生産
製造設備 所在地	ＡＤＥＫＡ 鹿島化学品工場（茨城県神栖市東和田 29 番地）
延床面積	5,996 ㎡
スケジュール	完工：2027 年 6 月　営業運転開始：2027 年 10 月（予定）

<次ページへ続く>

■ インテグリスについて

インテグリスは、半導体およびその他のハイテク産業向けに先端材料およびプロセスソリューションを提供するリーディングサプライヤーです。インテグリスは世界で約 7,700 名の従業員を擁し、ISO 9001 認証を取得しています。米国、カナダ、中国、ドイツ、イスラエル、日本、マレーシア、シンガポール、韓国、台湾に製造拠点、カスタマーサービス、または研究施設を有しています。
▶Web サイト：https://www.entegris.com/en/home.html

■ ＡＤＥＫＡグループについて

ＡＤＥＫＡグループは化学品・食品・ライフサイエンスをコアビジネスに、幅広い市場で価値ある素材を提供するグローバル企業です。例えば、高度 ICT 社会をリードする半導体材料、クルマの軽量化で環境負荷低減に資する樹脂添加剤、おいしさ持続で食品ロス削減に貢献する業務用マーガリンなど、見えないところで豊かなくらしに貢献しています。
▶Web サイト：https://www.adeka.co.jp/

以　上

注：本資料は、英文で発表したプレスリリースの日本語訳です。英文と日本語訳に相違がある場合は、英文が優先されます。

■ 本リリースについてのお問い合わせ先
株式会社ＡＤＥＫＡ 法務・広報部　総務・広報グループ
Tel:03-4455-2803／E-mail: somu@adeka.co.jp